

協議会からの意見に対する措置、対応状況集約表

日下部警察署

協議会	協議会からの意見、要望等	警察署の回答、措置、対応等の状況
令和4年度第3回 12月6日 【生安】	1 マナーアップ運動をしたとのことであるがは具体的にどのような人を対象にどのような態様に対してマナーアップを呼びかけているのか(要望)。	○ 会議での回答 電車や駅を利用する若者(主に中高生)を対象に、JRと協力し非行防止の観点から電車内や駅ホーム等でのマナー改善を目的として行っていた。 近年はマナーの改善が見られるため、電車・駅利用者に対する、二輪車盗難防止やSNS利用の犯罪防止など、各種防犯啓発活動を含めて実施している。
【生安】	2 地元ケーブルテレビと共同して制作・放映している「日下部ポリスチャンネル」では、還付金詐欺の寸劇で具体的な手口や対処方法がありとても参考になった。 また、寸劇の後の警察官からの電話詐欺に関する防犯指導についてもとても勉強になり、防犯効果が高いと感じた(感謝)。	
【生安】	3 小・中学校における非行防止教室についてであるが、昨今の小・中学生はスマートフォンを所持率が高くインターネットも普及していると思われる。その反面、インターネットを介した犯罪被害に巻き込まれる危険性が高いことも考えられることから、インターネットの危険性についても子供たちにわかりやすく教えているのか(質問)。	○ 会議での回答 インターネットを起因とする犯罪被害者の低年齢化が問題となっており、当署では小・中学校で開催する非行防止教室において、対象学年に合わせたインターネットの正しい使い方やSNSを起因とする犯罪の態様、被害防止対策などについて講話しており、今後も、継続した非行防止活動を推進していきたい。

【生安】

4 電話詐欺についてであるが、日下部警察署管内での電話詐欺被害の発生状況はどうなっているか(質問)。

○ 回答

当署管内における令和4年中の電話詐欺被害発生状況は、被害件数7件、被害総額約4,075万円で、前年同期比では+5件、+約3,890万円でした。

手口別に見ますと、

架空請求が 3件 (42.8%)

オレオレ詐欺が 3件 (42.8%)

還付金詐欺が 1件 (14.2%)

でした。

また、被害のうち、約86%が65歳以上の高齢者であり、男女別に見ますと、被害者の約86%が女性となっています。

この結果からも分かるように、電話話詐欺の被害防止対策につきましては、高齢者対策が非常に重要だと考え、当署では、高齢者が集まる機会を利用した防犯講話や個別訪問等による注意喚起のほか、地元ケーブルテレビを活用し、署員で構成された「劇団くさかべ」の防犯寸劇を放映するなどあらゆる機会や媒体を活用し、高齢者だけでなく高齢者に関わる者や、子、孫世代への注意喚起を行うなど、住民の防犯力を高める活動を継続して推進している。

引き続き、管内のタクシー会社、駅、バスなどの公共交通機関とも連携を強化し、被害防止対策を推進していきたい。

更問

電話詐欺被害防止対策について、特に独居老人へは注意が必要と思われるが、民生委員との連携などはしているのか(質問)。

民生委員との連携について、甲州市、山梨市の両市と連携を図り、電話詐欺の注意喚起チラシ等を、社会福祉協議会を通じて市内の民生委員に配布し、高齢者への直接的な働きかけを行っていることから、今後も、電話詐欺をはじめとする高齢者が被害に遭いやすい犯罪の被害防止活動について、関係機関とのさらなる連携を図り、強力に取り組んでいきたい。

5 酒気帯び運転の検挙したことはわかったが、その端緒は

○ 会議での回答

今回は交通事故が端緒で検挙しています

【交通】	交通事故なのか(質問)。	<p>が、当署では交通課と地域課で連携し、飲酒運転の多い時間帯でのミニ検問を実施している。ミニ検問は脇道を中心にランダムに行い飲酒運転の検挙に努めている。</p> <p>また、年末は飲酒の機会が増えることから今後もミニ検問を含めた交通取締りをより一層強化していきたい。</p>
【地域】	<p>6 11月23日、甲州市勝沼町勝沼地内で電線からの出火が原因で停電があり、近くの信号機も動かなくなったので110番通報したところ、すぐにパトカーが来てくれて雨が降る中カッパも着ずに手信号で対応してくれた。災害訓練をはじめとする普段の訓練の成果が出たのではないかと思った(感謝)。</p>	
【生安】	<p>7 静岡県裾野市の市立保育園での虐待問題が大きく報道されているが、表面化してからは手遅れになるケースが多いとされており、虐待を防ぐための、教育機関との連携はどのようになっているのか(質問)。</p>	<p>○ 会議での回答</p> <p>児童福祉法の規定により、市に要保護児童対策地域協議会が設置されており、児童相談所、市町村、警察、学校、教育委員会等の関係機関が、ケース会議等を行い、要保護児童に関する情報共有や支援の内容に関する協議を行うなど連携を図っている。</p> <p>また、山梨県警では県子育て支援局との間に「児童虐待対応における連携に関する協定」を締結し、児童虐待及び児童虐待が疑われる事案について、児童相談所と情報共有し連携した対応を図っている。</p> <p>さらに、児童相談所から受理した事案について、市や児童が通う学校とも情報共有するなど、児童の安全確保を今後も図っていきたい。</p>
	<p>8 日下部警察署のホームページには警察署協議会の議事録が閲覧できることになっているが、開催した議事録について更新してほしい(要</p>	<p>○ 会議での回答</p> <p>第1回の質疑において、警察だけではなく行政機関や学校単位、また、数十年前にまで遡った件数を掲出する回答があり、その確認作業や回答依頼をしているところであり、</p>

【警務】	望)。	しっかりした数字が出せれば更新する予定であるが、さらなる日数が必要となれば、ほかの箇所だけでも更新を進めていきたい。
【交通】	9 速度取締り指針では、山梨市牧丘町隼地区が外れ、山梨市万力地区に変更となっているが、その理由はあるのか(質問)。	○ 会議での回答 今回の速度取締り指針では国道140号において山梨市牧丘町隼地区から山梨市万力地区に変更した経緯について、過去5年で山梨市牧丘町隼地域での交通事故発生件数が少なく、事故が増加傾向にある山梨市万力地区に変更した。